

フランス流「お嬢さんを僕にください！」



「一言フランス語」で密かに
ご好評いただいている、フランス語で「愛の言葉」
シリーズ。今回は、結婚を誓い合っ
た2人にとっての難関、「彼女の父親に、彼が結婚の許しを得る」ということ！

とっても紳士的なご挨拶



日本ではこんなフレーズをよく耳にしますよね
、「お嬢さんを僕にください！」（ちょっと古いかな？）

一生に一度聞くか聞かないか、とにかく日常生活では使えないフレーズですが、フランス語ではどう言うのか！ちょっと興味ありませんか？「お嬢さんを僕にください」って...「私にください」はフランス語で " donnez-moi " だけど、" donner " を使うとなんだか物を扱うみたいになっちゃうし...はい、この際日本語訳から離れましょう！正解は、

Je vous demande la main de votre fille

直訳は「あなたのお嬢さんの手を要求します」、意識すると

「お嬢さんの手を取らせてください」

つまり、娘さんの手を引いて共に人生を歩ませてください、ということでしょうか？なんて紳士的ではありませんか！「一生幸せにします」のような押し付けがましさが無く、「手を取る」というシンプルな愛の表現がロマンチック・・・と勝手に盛り上がってしまいましたが、フラン

スではこのような言い方をするんですね。

あとがき

世界各国の言葉で「お嬢さんを僕にください」、を比べてみるのは興味深そうですね。A la prochaine fois !

執筆 Miwa

オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

